

あさひ

あさひで元気!! いただきます。

編集・発行

旭区役所 企画総務課(企画調整)
〒535-8501 大阪市旭区大宮1-1-17(3階33番)
☎06-6957-9683 ㊚06-6952-3247



11月は
児童虐待防止
推進月間です

安心して子育て できるまちへ

旭区では、すべての子育て家族が安心と喜びを実感しながら、子どもを生み、育てられるようなあたたかいまちをめざして、子育て支援の充実に取り組んでいます。

▼子育て支援にあたるSDGsの目標



地域ぐるみで子どもに笑顔を

区民の皆さんが旭区で元気に暮らしてもらえよう、おいしくて役に立つ情報をお届けする「あさひごはん」も第5回を迎えました。「児童虐待防止推進月間」の今月は、主任児童委員で高殿子ども食堂「あのね」代表の永田華子さんに聞きました。

「お互いさま」の心で繋がる

子ども食堂とは、地域の子どもや保護者などを対象に食事を提供するコミュニティのことで、経済的理由や家庭の事情による子どもの孤食防止や地域の繋がりの場として、定着してきました。

永田さんは、子ども食堂の代表を務めながらフルタイムで働く多忙なママ。スキのないスーパーウーマンかと思いきや「料理は得意じゃないから仲間に任せて、私は掃除ばかりしています」とにっこり。

コロナ禍では大人数での会食を避けて、子どもフードパントリー(食品プレゼント)や不定期のフードパントリー(食品おすそ分け会)を実施。食品を渡しながら、子どもたちを見守ったり、お母さんの相談事を聞き、行政と連携することも増えたそうです。

🍴 今月のごはんアドバイザー 🍴

主任児童委員
高殿子ども食堂「あのね」代表
永田 華子 さん

2016年6月から、高殿南老人憩いの家を拠点に活動。HPや公式LINE(ID:@wab2942)で情報を発信中。
<https://anoneclub.amebaownd.com/>



大切にしているのは「お互いさま」の心。子ども食堂に来るお母さんから「元気?」と声をかけられたり、逆に自身の相談をすることもあるのだとか。「何かあったとき、子どもも大人も自然に話ができる場所に」という思いから名付けられた「あのね」。子どもたちをゆるやかにサポートすることをめざして、今日も地域住民同士の繋がりを育んでいます。



フレンチトースト

材料(2人分)

- 食パン.....2枚
- 砂糖.....大さじ1
- 卵.....1個
- バター.....小さじ2
- 牛乳.....100ml

- パンを四つ切りにして、フォークで耳に穴を開ける。
- 牛乳・卵・砂糖を混ぜた液に①を入れて、両面を浸す(片面1分30秒ずつ)。
- フライパンを熱し、バターを溶かしたところに②を入れ、両面を弱火で焼く(片面1分30秒ずつ)
- お好みでメープルシロップ・蜂蜜・粉砂糖をかける(各適量)。

子どもと一緒に自由に盛り付けを楽しんで。果物(適量)をトッピングするとカフェ風になります。

調理協力:しょうぶの会